

美術の授業を受けるにあたって

志木二中美術科 中西

美術の授業では将来大人になってからも芸術を愛する人になってもらいたいと考えています。

《美術の授業を通してこんな人になってほしい》

・人前で絵を描くことを恥ずかしいと思わない人。

大人になってからも相手に自分の考えをわかってもらうために言葉に加えて簡単なイラストやスケッチが描けると、より自分の考えやイメージが伝わりやすくなります。(絵に国境はありません。)

・美しいものを美しいと素直に感動できる人。

美術は美しいものを発見し、それを表現しようとするところから始まります。幼い頃のようになんにでも素直に驚き、感動できる心を持ち続けましょう。

・粘り強く最後まであきらめない人。

美術に限らず、自分自身が始めたことには最後まで責任を持ちあきらめない人であってほしいと思います。

【美術の授業で行なっていること】 (各学年共通のもの)

・人物クロッキー会

毎回、授業開始後、5分間でクラスの人をデッサンしています。モデルは当番制でクロッキー帳に鉛筆で描いています。これは基礎的なデッサン力を身につけるための練習です。

・鑑賞

採点の時や新しい作業に入る時などに行なっています。その際には、鑑賞カードというものが配られてそこに自己評価や感想などを記入して提出してもらっています。

※各学年が行なっている授業内容については別紙参照

【美術の評価について】

まず美術では**作品を提出**してくれないことには評価がつけられません。

作品の採点日には必ず作品を持ってきてください。作品採点日は遅くとも**1～2週間前**には生徒たちに知らせてあります。採点は授業内に1人ずつ行なっています。そこでは本人の作品の点数のみ本人が知ることが出来ます。また、疑問に思ったことやアドバイスが必要な人はその場で聞いてくれるように言っています。万が一作品を忘れたり、学校を休んでしまったりした場合は、

他の人に届けてもらったりして**提出期限に遅れない最大限の努力**

をしてください。それでもやむを得ない事情で遅れる場合はなるべく早めの提出を心がけてください。提出期限から**1日遅れるごとに0.1ポイント**ずつの減点をさせてもらっています。

【評価の観点】

学年 評価項目	1年	2年	3年
知識及び技能 おおよそ50%	忘れ物がない。 集中した作業。 見た物をほぼ正 確に描ける。 明暗をつけて立 体感を出そうと 努力している。	左記に加えて 積極的な作業。 (質問等) 見た物を正確に 描ける。 立体感が出せ る。 技術面での工夫 が見られる。	同 左 写実的な表現が 出来る。 色彩面での技能 に優れている。 様々な技能を修 得している。
思考力、判断力、 表現力 おおよそ30%	アイデアスケッ チ。(発想) 構図のとり方。 表現する上での 工夫がなされて いる。	左記に加えて 配色能力。	左記に加えて オリジナリティ ー。(独自性)
学びに向かう力、 人間性等 おおよそ20%	静かに集中して 自身の作業に取り 組む力。 他の生徒や作品 から学び取ろう とする意欲。 他の作品等を尊 重する。	左記に加えて 自ら進んで作品 や授業に臨む 力。	左記に加えて 学び取った技術 や知識を自分の 作品に生かすこ とが出来力。

※評価項目ごとの%表示は単元(題材)ごとに変化します。

【美術で使用する用具について】

※美術で使用する用具は全て学校に置いていって良いことになっております。

- ・クロッキー帳(毎回美術で使用する、スケッチをしたりアイデアをまとめたりするためのノート)
- ・アクリル絵の具(筆、水入れ、絵の具ケースは小学校時代のものを使用。)
- ・ペーパーパレット(アクリル絵の具は乾燥が早いため通常のプラスチックのパレットは使用しません。よって広告紙やカレンダー等の裏が白地のものを使用します。)
- ・鉛筆(2B以上)

美術 1 学年

	題 材	この題材を通して身につけてほしい力
1 学 期	自分の名前を レタリングし よう。(デザイ ンの分野)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正確に形を写し取る力。(デッサン力) ・ 様々な字体についての知識。(デザインの分野の知識) ・ はみ出さずに字を塗る力。(丁寧な作業・根気強さ)
	にじいろ手形	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色の魔術師と呼ばれた巨匠、アンリ・マティスについて学ぶ。 ・ 色の性質や混色、筆使いを理解し実践する。(色彩の知識、彩色の技能)
	レオナルド・ ダ・ビンチの 生涯 (鑑賞)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダ・ビンチの作品について学ぶ。 ・ ダ・ビンチが活躍した当時の時代背景を知る。・ 古典技法について学ぶ。(古典知識)
2 . 3 学 期	マジカルイラ ストレーショ ン (絵画・デザ イン)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色の学習から学んだことを発展させて、水溶性の絵の具と耐水性の絵の具の性質の違いについて学ぶ。(発想力・構成力)
	ミケランジェ ロ「最後の審 判」修復ドキュ メント (鑑賞)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミケランジェロの作品について学ぶ。(知識・理解・意欲) ・ 修復士の技法について学ぶ。(発展的な技法知識)(基本的技能及び発展的技法)
	飛び出すカー ドを作ろう。 (デザイン・工 芸的分野)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飛び出す仕組みについて学ぶ。(仕組みについての関心・意欲) ・ 飛び出す仕組みを実践する力。(基本的技能) ・ 色紙の扱いについて学ぶ。(知識・理解) ・ 色紙を利用したキャラクター製作。(基本的技能力・配色知識及び実践力) ・ 飛び出すカードを完成させる力。(総合的スキル・発想や構想の能力)
	参考作品から 学ぶ～校内展 示観察より～ (鑑賞)	<p>他の生徒の作品から実践的な知識・技法を学び取る力。(実践的な知識)</p> <p>美術作品に対する身近な愛着を持つ気持ち。(関心・態度)</p>

※授業カットなどにより、一部実施できない場合もあります。

美 術 2 学 年

	題 材	この題材を通して身につけてほしい力
1 学 期	<p>わがままな お弁当作り (パッケージデザイン)</p> <p>『わがままぶ り披露』コーナー (お互いの出来上がった作品を鑑賞する。)</p>	<p>紙の素材のみを使用してリアルなお弁当を仕上げる。 リアルに仕上げるための資料収集。(知識・理解・意欲) 紙の可能性について探求する。(意欲) のり等の副教材を上手に利用する。(発想・工夫) お弁当の箱に工夫を加える。(発想・工夫) 色合いや形をバランスよくまとめる。(色彩構成力) 他の作品から学び取る。 自己アピールができる。 他人の意見を聞ける。</p>
2 ・ 3 学 期	<p>コラコピー (コラージュ+コピー) (デザイン・ポスター)</p> <p>自分ブランドを立 ち上げよう! (商業デザイン)</p> <p>絵巻物復元 (修復士のビデオ鑑賞)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">【コラージュ】</p> <p>様々な素材(写真、切り抜き等)を貼り合わせて新 たな作品を作り出す技法</p> </div> <p>コラージュという技法を通して様々な素材を組み合わせ せるといふ発展的な技法を学ぶ。(新たな知識) コラージュによって構成力を養う。(発想構想の能力) コラージュしたものを白黒コピーし、それに色をつけ る。(大人の塗り絵) 写真と同じように色をつける訓練を通して立体的に色 をつける技能を学ぶ。(発展的技能)</p> <p>自分のブランド(会社)を立ち上げてそのブランドイ メージやブランド名を考える。(発想構想の能力) ブランドマークをデザインする。(創造的な技能) デザインコンセプトを考える。 (プレゼンテーション的な能力)</p> <p>日本の修復士がニューヨーク近代美術館にて活躍して いる姿を鑑賞する。 日本の修復技術のレベルの高さを知ることとそこへた どり着くまでの苦勞を知る。(知識・理解)</p>

※授業カットなどにより、一部実施できない場合もあります。

美 術 3 学 年

	題 材	この題材を通して身につけてほしい力
1 学 期	マイフランド (商業デザイン)	フランド製品作りについて知る。(知識・理解) 型について知る。(知識・理解・技能) 造形美を意識する。(知識・理解・技能・発想) 型紙の扱いについて学ぶ。(知識・理解) 商業デザインについて学ぶ。(知識・理解) 耐久性を意識する。(知識・理解・技能) ディスプレイの仕方を工夫する。 (見せ方の工夫・知識・技能・発想)
	マイフランド (鑑賞)	他の作品から学ぶ (鑑賞)
	フロデザイナー に関する鑑賞	デザイナーの仕事を知る (知識・理解) デザインの歴史を知る (知識・理解) 商品の機能性について知る (知識・理解)
2 ・ 3 学 期	スクラッチボ ード (絵画・工芸)	ハッチング (線を交差させて立体感を出す方法) を使って陰影や立体感を出 してボードを削る。 (知識・理解・技能) 白と黒のバランスを考えて削る。(構成力) ニードルの扱い方を理解し、実践できるようになる。(知 識・理解・技能)
	棟方志功の生 涯 (鑑賞)	棟方志功の作品やその生涯について知る。(知識・理 解・鑑賞)
	卒業記念カー ド (お世話にな った方々への 手紙)	1年時に学習したものを利用してさらに発展したもの を制作する。(応用技能) 時間がない中、最後まであきらめずに努力する。(意欲) 送られた相手が喜ぶような工夫を。 (意欲・発想)
	カード交換 (鑑賞)	出来上がったカードをお互いにプレゼントする。(鑑 賞)

※授業カットなどにより、一部実施できない場合もあります。